

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-114616

(43)Date of publication of application : 02.05.1997

(51)Int.Cl.

G06F 3/12
B41J 21/00

(21)Application number : 07-270923

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 19.10.1995

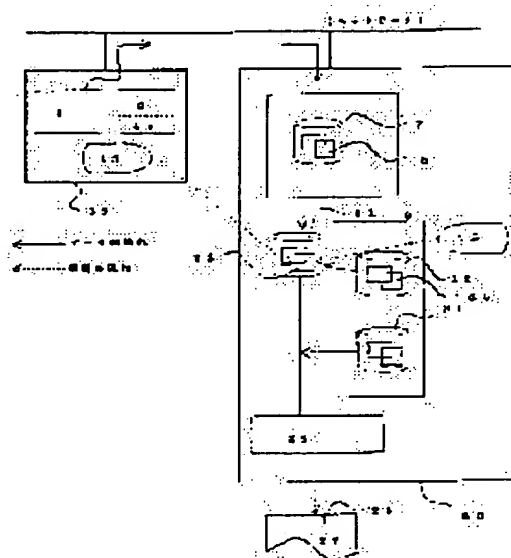
(72)Inventor : TAKABAYASHI KIYOKAZU

(54) PRINT SUBSYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To print data again from the page where trouble occurs by providing a print information setting means, which adds print information to taken-in print data, and a spooler part where print data is stored as a spool file.

SOLUTION: An application program interface library 3 only for print subsystem (PSS) is provided with print information 4a to be added to print data. A spool file 5 where print data is filed is stored in a spooler part 7 of OS standards. A PSS spooler part 11 is a spool area of a PSS main body 9, and a PSS spool file 13 where taken-in print data is filed is stored there. A PSS console 15 takes the PSS spool file 13 of a queue as the object and can change setting of the PSS spool file 13. At the time of print or reprint, print in the unit of pages can be designated, and a form name can be registered to designate a form overlay print.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(51) Int. Cl. ⁴	G 0 6 F 3/12	発明の名称	特開平7-270923	(71) 出願人	000003078
				株式会社東芝	
				神奈川県横浜市青葉区磯川町72番地	
				高林 清和	
				東京府青森市東広町2丁目9番地	
				社東芝青森工場内	
				(74) 代理人	弁理士 外川 英明

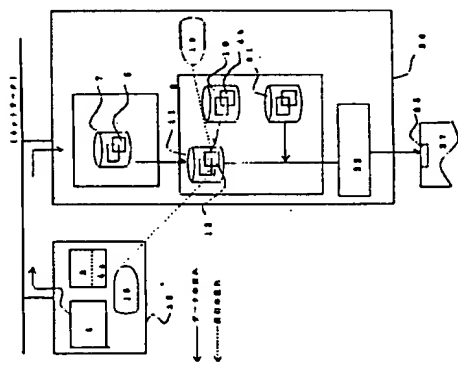
(21) 出願番号	特開平7-270923	(71) 出願人	000003078
(22) 公開日	平成7年(1995)10月19日	(72) 発明者	高林 清和
		(74) 代理人	弁理士 外川 英明

(54) 発明の名称 プリントサブシステム

(57) 要約

【課題】本発明の主たる目的は、スプーラ装置を有する印刷機に、PSS専用APIライブラリを設けることと、印刷データにページ構成を付加でき、ページ単位の印刷/再印刷が可能となり、また印刷データにフォーム名を登録することができ、フォームオーバーレイ印刷が可能となるプリントサブシステムを提供することにある。

【解決手段】前記クライアント装置および前記サーバ装置に設けられ、印刷データの出力形式を指定する印刷情報を取り込み、印刷データに付加する印刷情報設定手段と、前記クライアント装置側で前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、前記サーバ装置に備えられ、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、前記印刷データを出力する出力装置ドライバとを備え、前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とする。



(2)

特開平9-114616

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

前記クライアント装置および前記サーバ装置に設けられ、印刷データの出力形式を指定する印刷情報を取り込み、印刷データに付加する印刷情報設定手段と、

前記クライアント装置側で前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

前記サーバ装置に備えられ、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項2】 前記印刷情報設定手段の印刷情報は、前記サーバ装置の出力装置ドライバとを備え、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項3】 前記印刷情報設定手段の印刷情報は、前記サーバ装置の出力装置ドライバとを備え、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項4】 前記印刷情報設定手段の印刷情報は、前記サーバ装置にフォームオーバーレイするフォーム名を登録できるフォームテンプレートを具備することを特徴とする請求項1記載のプリントサブシステム、

【請求項5】 前記印刷情報設定手段は、前記クライアント装置および前記サーバ装置に設けられ、前記サーバ装置として前記スプーラ部に格納された前記印刷データが、待ち行列の場合、個々の前記印刷データに対して前記印刷情報の再設定/変更を行なうことを特徴とする請求項1記載のプリントサブシステム、

【請求項6】 前記印刷情報設定手段は、前記サーバ装置に設けられ、待ち行列中の前記印刷データに対して印刷情報を付加する第2印刷情報設定手段を具備することを特徴とする請求項1記載のプリントサブシステム、

【請求項7】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

印刷アプリケーションからの印刷情報を付加する印刷情報設定手段と、

前記印刷情報設定手段の印刷結果に従い、前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

印刷情報の再設定/変更を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

個々の印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とする。

(2)

特開平9-114616

2

前記スプーラファイルとして前記スプーラ部に格納され、前記印刷データが、待ち行列の場合、個々の前記印刷データに対して前記印刷情報の再設定/変更を行なう印刷情報再設定手段と、

前記印刷データを出力する出力装置ドライバとを備え、前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項8】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアントワークスと、前記サーバ装置からなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

10 クラウド装置側の印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

印刷情報の設定を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項9】 前記印刷情報設定手段は、前記サーバ装置にフォームオーバーレイするフォーム名を登録できるフォームテンプレートを具備することを特徴とする請求項1記載のプリントサブシステム、

【請求項10】 前記印刷情報設定手段は、前記クライアント装置および前記サーバ装置に設けられ、前記サーバ装置として前記スプーラ部に格納された前記印刷データが、待ち行列の場合、個々の前記印刷データに対して前記印刷情報の再設定/変更を行なう印刷情報設定手段と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とするプリントサブシステム、

【請求項11】 前記印刷情報設定手段は、前記サーバ装置にフォームオーバーレイするフォーム名を登録できるフォームテンプレートを具備することを特徴とする請求項1記載のプリントサブシステム、

【請求項12】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

印刷アプリケーションからの印刷情報を付加する印刷情報設定手段と、

前記印刷情報設定手段の印刷結果に従い、前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

印刷情報の再設定/変更を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

個々の印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とする。

【請求項13】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

印刷アプリケーションからの印刷情報を付加する印刷情報設定手段と、

前記印刷情報設定手段の印刷結果に従い、前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

印刷情報の再設定/変更を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

個々の印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

前記サーバ装置と接続されたプリント装置とを具備することを特徴とする。

【請求項14】 プリント装置が接続されたサーバ装置と、前記サーバ装置に接続されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、

印刷アプリケーションからの印刷情報を付加する印刷情報設定手段と、

前記印刷情報設定手段の印刷結果に従い、前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、

印刷情報の再設定/変更を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

個々の印刷データをスプーラ装置として格納するスプーラ部と、

3

6から、待ち行列全体に対して必要に応じて複製、保留、保留解除の指定の変更を行なう。

[0004] OS標準のサブプログラム54は、サブプログラム55に格納された印刷データを出力装置ドライバ58に転送する。転送後、OS標準のサブプログラム54は印刷データを格納していたサブプログラム55を削除する。そして、出力装置ドライバ58は、プリンタ装置62に対して印刷データを送る。プリンタ装置62は、出力装置ドライバ58により出力された印刷データをサブプログラム61に格納して順次印刷を実行していた。このように構成によれば、OS標準のサブプログラム54は、サブプログラム55に格納した印刷データを送る出力装置ドライバ58に転送する。転送後、例えば、印刷アプリケーション50が次の印刷データをサブプログラム55に格納する場合、OS標準のサブプログラム54は、予め格納してあるサブプログラム56と新たにサブプログラム55を格納しなくてはならない。

[0005] 従って、OS標準のサブプログラム54は、サブプログラム55および56をそのまま格納しておくと膨大な量の印刷データを格納することになる。そのため、OS標準のサブプログラム54のディスク容量を越えてしまう恐れがあり、OS標準のサブプログラム54はサブプログラム56を削除していた。また、フォームオーバーレイするフォームを登録する手段がいたため、フォームオーバーレイ印刷ができなかった。

[0006]

[発明が解決しようとする課題] 従来例では前述のごとく、OS標準のサブプログラムは、サブプログラム54に格納した印刷データを出力装置ドライバに転送し、出力装置ドライバは、転送された印刷データをプリンタ装置に転送する。この時、OS標準のサブプログラムは、サブプログラムに格納した印刷データをプリンタ装置に転送し切った後に、サブプログラムを削除していた。

[0007] 従って、プリンタ装置内で格納する等のトラブルが発生した場合、ユーザは修復する手段としてスプーコンソールにより、印刷アプリケーションの印刷実行の画面に戻って印刷データを格納した印刷データに格納した印刷データをプリンタ装置に格納し直さなければならぬという問題点があった。

[0008] また、システムによっては、OS標準のサブプログラムがサブプログラム54の印刷データを転送し切った後、サブプログラムを削除しないというのがある。この場合、印刷の途中で格納する等のトラブルが発生したとき、ユーザはスプーコンソールにより、OS標準のサブプログラムに戻ってサブプログラムから印刷を実行させる。しかし、ユーザがスプーコンソールにより再印刷を実行させてもページ単位で印刷データが印刷することができず、印刷データの先頭から印刷される。プリンタ装置内でトラブルが発生した直後のページから再印刷をすることができないという問題点があった。また更に、上記従来例に示したOS標準のサブプログラムを基に

4

で行われるプリンタ制御装置では、印刷データにフォームオーバーレイするフォームを登録する手段がないという問題点があった。

[0009]

[課題を解決するための手段] 上記した課題を解決するために、プリンタ装置が格納されたサブプログラムと、前記サブプログラムに格納されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、前記クライアント装置および前記サーバ装置に格納され、印刷データに付与される印刷情報登録手段と、前記クライアント装置内で前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、前記サーバ装置に格納され、転送された前記印刷データをスプーリングの対象としたため、個々の印刷データをサブプログラムとして格納するサブプログラムと、前記印刷データを出力する出力装置ドライバとを備え、前記印刷データを出力する出力装置ドライバとを備え、前記サーバ装置と接続されたプリンタ装置とを具備する。

[0010] この発明の構成によれば、PSS専用APIライブラリは、PSSサブプログラム54の保持時間等の文書情報、ページ単位での印刷を可能とするページ情報テーブル、およびオーバーレイするフォームを登録できるフォームテーブルとを備える印刷情報を印刷データに付加することで、プリンタ装置内でトラブルが発生したとき、PSSサブプログラム54に戻って、トラブルが発生したページから再印刷することができ、わざわざ印刷アプリケーションの画面に戻って印刷データを切りから印刷する必要がなくなる。また、フォームオーバーレイ印刷することができ、

[0011] 上記した課題を解決するために、プリンタ装置が格納されたサブプログラムと、前記サーバ装置に格納されたクライアント装置とからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、印刷アプリケーションからの印刷情報を付加する印刷情報登録手段と、前記印刷情報登録手段の登録結果に基づき、前記印刷情報が付加された前記印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、印刷情報の再設定/変更を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをスプーリングの対象とするため、個々の印刷データをサブプログラムとして格納するサブプログラムと、前記サブプログラムとして前記サーバ装置に格納された前記印刷データが、待ち行列の場合、個々の前記印刷データに対して前記印刷情報の再設定/変更を行なう印刷情報登録手段と、前記印刷データを出力する出力装置ドライバとを備え、前記サーバ装置と接続されたプリンタ装置とを具備する。

[0012] この発明の構成によれば、PSS専用APIライブラリを使用する場合、ユーザはPSSコンソールにより、印刷情報を印刷データに付加することができ、待ち行列中の時、付加された印刷データを再設定/

5

変更することができ、

[0013] 上記した課題を解決するために、プリンタ装置が格納されたサブプログラムと、前記サーバ装置に格納されたクライアントワークステーションとからなるサーバ・クライアントシステムにおいて、クライアント装置側の印刷データを前記サーバ装置に転送する手段と、印刷情報の登録を行なう前記サーバ装置は、転送された前記印刷データをサブプログラムとして格納するサブプログラムと、前記サブプログラムとして格納するサブプログラムと、前記サブプログラムとして前記サーバ装置に格納された前記印刷データが、待ち行列の場合、個々の前記印刷データに対して前記印刷情報の登録を行なう印刷情報登録手段と、印刷情報登録手段を出力する出力装置ドライバとを備え、前記サーバ装置と接続されたプリンタ装置とを具備する。

[0014] この発明の構成によれば、PSS専用APIライブラリを使用しない場合、ユーザはPSSコンソールにより、待ち行列中の印刷データに印刷情報を付加することができ、PSS専用APIライブラリを使用する場合と同様の効果を得ることができる。

[0015]

[発明の実施の形態] 以下、この発明の実施例について、図面を参照して詳細に説明する。図1は、プリントサブシステムの動作状態を示す構成図である。なお、本発明のプリントサブシステム（以下、PSSと記載する）とし、プリントサブシステム専用アプリケーションプログラムライブラリ（以下、PSS専用APIライブラリと記載する）とする。

[0016] 図1に示す通り、印刷アプリケーション1は印刷実行の制御をする。PSS専用APIライブラリ3は、印刷データに付加する印刷情報4aを格納している。印刷情報4aの詳細については、後述する。

[0017] OS標準のサブプログラム7は、印刷データをファイルするサブプログラム5を格納する。PSS本体9は、前記OS標準のサブプログラム7が格納した印刷データを取り組む管理する。PSSサブプログラム11は、前記PSS本体9のサブプログラム領域であり、取り組んだ前記印刷データをファイルするPSSサブプログラム13を格納する。

[0018] PSSコンソール15は、クライアントワークステーション3およびサーバ装置30上に備えられている。そして、待ち行列の前記PSSサブプログラム13を対象に、前記PSSサブプログラム13の再設定/変更することができる。また、印刷または再印刷の際、ページ単位での印刷を指定でき、フォームオーバーレイするフォームを登録することでフォームオーバーレイ印刷の指定を可能とする。

(4)

6

フォームデータを格納する。出力装置ドライバ23は、前記PSSサブプログラム13で生成された印刷データを出力する。プリンタ装置27は、一旦印刷データを格納するバッファ25を備え印刷を行なう。

[0020] 図2は、前記印刷情報4aまたは4bを付加したときの印刷データのデータ構造を示す図である。前記印刷情報4aおよび4bは、印刷終了後のサブプログラム保存時間の指定可能な情報1と、フォームオーバーレイするフォームをページ毎に指定可能な情報2と、前記PSSサブプログラムに格納後、直ちに印刷するか或いは指示があるまで印刷を保留するかの情報3と、印刷優先度の順位を指定する情報4と、印刷部数を指定する情報5と、印刷時間等を指定する情報6と、開始ページを指定する情報7と、終了ページを指定する情報8と、サブプログラムに付ける文書名を指定する情報9とを有する文書情報600と、印刷データのページオフセットを指定する、ページ単位の印刷および再印刷を可能とするページ情報データ700と、フォームオーバーレイするフォーム名を登録するフォームテーブル800とを備えている。

[0021] ユーザが生成した印刷データ500に対して、前記印刷情報4aまたは4bを付加することで、ユーザは前記PSSコンソール15から前記PSSサブプログラム13の設定を変更でき、また情報の取得をすることができる。

[0022] 図3は、PSSコンソールから待ち行列のPSSサブプログラムを列挙し、設定変更および取得できる情報を示す図である。ユーザは前記PSSコンソール13が待ち行列である場合、ユーザは前記PSSコンソール15から、前記PSSサブプログラム13の登録番号または情報の取得を行なう。前記設定変更の際、前記PSSコンソール15から、前記文書情報600の前記情報3を除く前記情報1乃至9と、または前記サブプログラム5の情報の取得を行なう。印刷エラーの通知の通知先を指定する情報10と、前記サブプログラム5の削除予定時刻を指定する情報11とを変更することができる。また、前記情報の取得の際、前記PSSコンソール15から、前記サブプログラム5の登録番号を示す情報12と、前記サブプログラム5の所有者を示す情報13と、前記サブプログラム5の状態を示す情報14とを取得することができる。

[0023] 図4は、クライアント装置側における処理手順を示すフローチャートである。図4に示すように、ユーザは印刷実行の前に、前記PSS専用APIライブラリ3を使用するか否かの設定を行なう。そして、ユーザが前記PSS専用APIライブラリ3を使用する場合（ステップ1のYesの場合）、ステップ3に進む。ステップ3は、前記クライアント側の前記PSS専用APIライブラリ3が、前記印刷アプリケーションからの前記印刷情報4aを取り込み、前記印刷アプリケーション

7

ン1の前記印刷データ500に付加したステップ5へ進
む。そして、ステップ5は、前記クライアント装置内の
オペレーティングシステム（図示しない）が、印刷デー
タの生成および前記サーバ装置上の前記OS標準のサブ
ラータに転送する。なお、この時前記印刷データ4aが付
加された印刷データを印刷データ1とする。
[0024] また、ユーザが前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用しない場合（ステップ15のNの場合）、ス
テップ5へ進む。ステップ5は、前記クライアント
装置内のオペレーティングシステム（図示しない）
が、印刷データの生成および前記サーバ装置上の前記OS
標準のサブラータに転送する。なお、この時前記印刷
データ4aが付加されない印刷データを印刷データ2とす
る。

[0025] 図5は、サーバ装置側における処理手順を
示すフローチャートである。図5のステップ9に示すよ
うに、前記OS標準のサブラータ部7は、転送された前記
印刷データ1または2を前記サブラータファイル5に取り
込み、ステップ11へ進む。

[0026] ステップ11では前記OS標準のサブラ
ータ部7は、前記サブラータファイル5に取り込んだ前記印刷
データ1または2を前記PSS本体9内の前記PSSス
ブラータ11に転送し、ステップ13へ進む。ステップ
13は、転送された前記PSSサブラータ部11は、前記PSS
サブラータファイル13に前記印刷データ1または2を
新たに生成させる。

[0027] 次に、ユーザが前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用した場合（ステップ15のYの場合）、ス
テップ17へ進む。ステップ17は、待ち行列
中に設定変更の指示を受けた場合、ステップ19へ進
む。ステップ19についての詳細は、後述する。

[0028] また、ユーザが前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用した場合（ステップ15のYの場合）、ス
テップ17へ進む。ステップ17は、待ち行列
中に設定変更の指示を受けた場合、ステップ19へ進
む。ステップ19についての詳細は、後述する。

[0029] 次に、ユーザが前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用しない場合（ステップ15のNの場合）、ス
テップ21へ進む。ステップ21は、前記待ち
行列中に設定変更の指示を受けた場合（ステップ21の
Yの場合）、ステップ23へ進む。ステップ23に
ついての詳細は、後述する。

[0030] また、ユーザが前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用した場合（ステップ15のNの場合）、ス
テップ21へ進む。ステップ21は、前記待ち行列中に設
定変更の指示を受けた場合（ステップ21のYの場合）、
ステップ23へ進む。ステップ23についての詳細は、後
述する。

て、前記プリンタ装置27に送信し出力する。
[0031] 図6は、ステップ19およびステップ23
の印刷情報の登録/設定変更する処理手順を示すフロ
ーチャートである。前記印刷情報4aまたは4bの登録/
変更する場合（ステップ27のYの場合）、ステッ
プ33へ進む。ステップ33は、ユーザは前記PSSコ
ンソール15から前記印刷情報4aまたは4bの登録/
変更および情報の取得を行なう。この時、前記PSSコ
ンソールからフォーマットを登録するフォーマットを登
録/変更することができる。なお、情報の取得とは、ス
テップ14を登録/変更することである。

[0032] また、前記印刷情報4aまたは4bの登録/
変更しない場合（ステップ27のNの場合）、Re
turnとなる。本発明の実施例の構成によれば、前
記OS標準のサブラータ部7は、印刷データを格納した
後、前記PSSサブラータ部11に前記印刷データを転送
する。その為、ユーザが前記PSS専用APIライブラ
リ3を使用しない場合、前記PSSコンソール15は、
前記ユーザ情報部19から前記印刷情報4bを印刷デー
タに付加させることができる。前記PSS専用APIライ
ブラリ3を使用した場合と同様の効果を得ることがで
きる。

[0033] 従って、前記PSS専用APIライブラリ
3を使用する場合と、使用しない場合の両方において、
ユーザは前記PSSコンソール15から、前記PSSス
ブラータファイル13の保存時間、優先順位などの設定変
更および情報の取得が可能とし、又ページ単位の印刷及
び再印刷の設定が可能とし、又フォーマットを登録/再
印刷も可能とする。

[0034]

【発明の効果】 本発明によれば、PSS専用APIライ
ブラリ3を使用する場合、ユーザはPSSコンソールから
印刷データに対し、PSSサブラータファイルの保存時
間、優先順位などの文書情報、ページ単位に印刷/再
印刷できるページ情報テーブルおよびフォーマットをバ
レインするフォーマット名を登録できるフォーマットと
なる印刷情報を付加させる。また、PSS専用API
ライブラリ3を使用しない場合、ユーザはPSSコンソ
ールから待ち行列中の印刷データに対し、印刷情報を付加
させる。

[0035] 従って、プリンタ装置内で何らかのトラブ
ルがあったとき、PSSサブラータファイルに属して、ト
ラブルが発生したページから再印刷することができ、ま
た、フォーマットを登録/再印刷することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 プリントサブシステムの動作状態を示す構成図
である。

【図2】 前記印刷情報4aまたは4bを付加したときの
印刷データのデータ構成を示す図である。

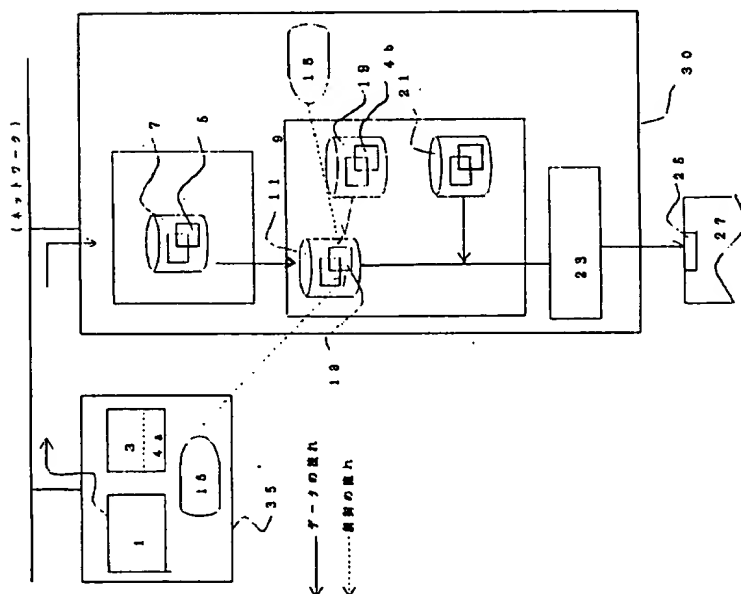
【図3】 PSSコンソールから待ち行列のPSSサブ
ラータファイル、設定変更および取得できる情報を示
す図である。
【図4】 クライアント装置側における処理手順を示すフ
ローチャートである。
【図5】 サーバ装置側における処理手順を示すフロ
ーチャートである。
【図6】 印刷情報の登録/設定変更する処理手順を示
すフローチャートである。
【図7】 従来のプリンタ制御装置を実現する情報処理装
置の構成図である。

【符号の説明】
1... 50... 印刷アプリケーション
3... PSS専用APIライブラリ
4a, b... 印刷情報
5... OS標準のサブラ
7... スブラータファイル
9... PSS本体
11... PSSサブラータ部

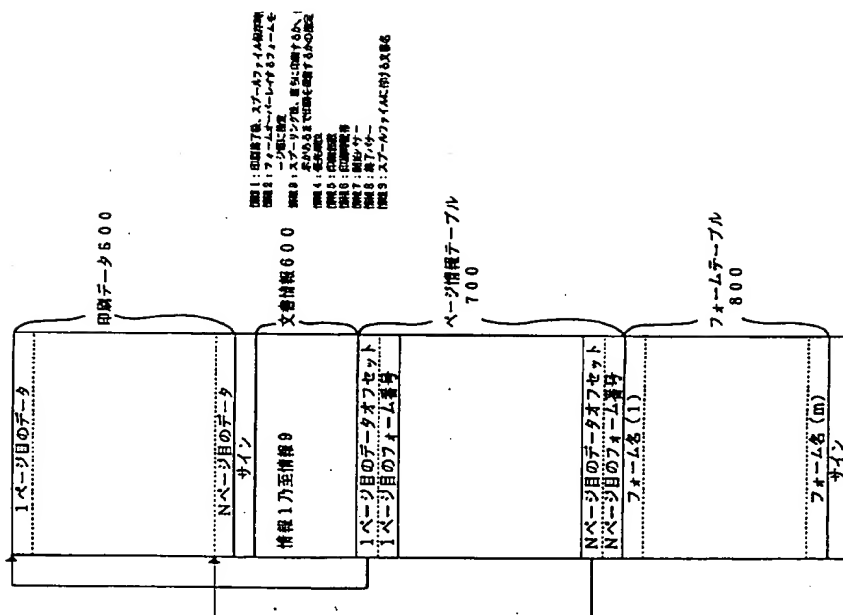
【図3】

印刷情報4aおよび4b	PSSコンソールから待ち行列に付加される印刷情報	PSSコンソールから待ち行列に付加される印刷情報
印刷情報1	印刷情報1	印刷情報1
印刷情報2	印刷情報2	印刷情報2
印刷情報3	印刷情報3	印刷情報3
印刷情報4	印刷情報4	印刷情報4
印刷情報5	印刷情報5	印刷情報5
印刷情報6	印刷情報6	印刷情報6
印刷情報7	印刷情報7	印刷情報7
印刷情報8	印刷情報8	印刷情報8
印刷情報9	印刷情報9	印刷情報9
印刷情報10	印刷情報10	印刷情報10
印刷情報11	印刷情報11	印刷情報11
印刷情報12	印刷情報12	印刷情報12
印刷情報13	印刷情報13	印刷情報13
印刷情報14	印刷情報14	印刷情報14

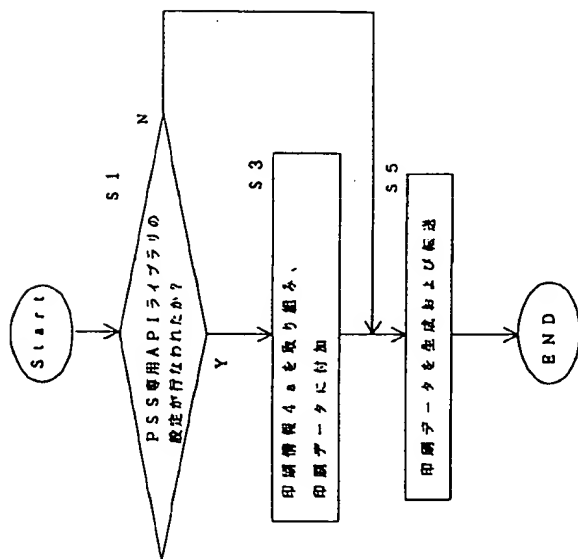
【圖 11】



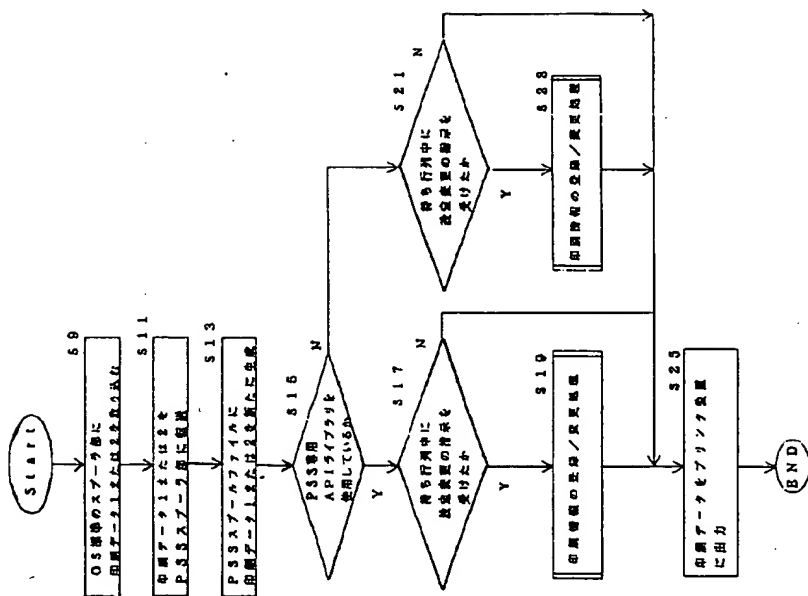
【图2】



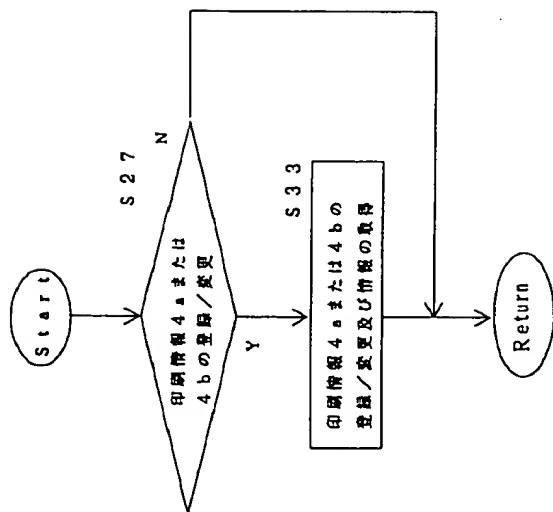
【図4】



【図5】



【図6】



【図7】

